

## インターナショナル ビーズビエンナーレ ひろしま 2024 公募展 審査員からのコメント

広瀬光治 / ニットデザイナー

毎回の事ながら、力作の中で順位をつけるのは大変でした。各審査員のコメントや意見を聞きつつ、ビーズは専門外の私も悩みながら票を入れました。大賞の作品はタイトル通り、アフリカの大地を感じさせてくれました。金賞に選ばれた作品は、発想の新鮮さに票が集まりました。審査員賞に選ばせていただいたのは、テディベアです。ビーズを編み込んだアイリッシュ風のモチーフを繋いでいます。色が地味なのが少々残念でした。コンテストでは、いかに観る人の印象に、残るか!が大切だと思います。

高橋 良子 / 文化学園大学ならびに和洋女子大学 非常勤講師

毎回、素晴らしい応募作品が多数集まります。回を重ねるごとに、完成度が高く繊細で細かく美しい技術力に驚きと感動を覚えてきました。今回は、どの作品が大賞や上位の賞をとっても不思議ではないレベルの高さを感じ選出に苦慮しました。その中で、今回の上位作品には、今までのビーズの使い方の概念を超えたユニークで多彩で、中にはワイルドで、このような表現方法があったのかと驚き、魅力を感じた作品であったと思います。両部門ともに、今後のさらなる工夫と創造的な変化を楽しみにしております。

大工原 睦 / 文化服装学院 専任講師

どの作品も技術・芸術的完成度が高く、自由な発想と表現で作られる作品たちは、ビーズビエンナーレのテーマである「美と愛と平和」まさしくその通りであり、審査をされていてとても楽しく、幸せな気持ちになりました。「秘密の泉」は、ビーズ刺繍での花咲く泉という作者の想いに、様々なブルーのカラーバリエーションでの表現が美しく、神秘的で、これを身に着けたらどんなファッションにしよう?何処にお出かけしよう?と膨らむ想像が止められなかったので、特別賞とさせていただきました。

周藤 紀美恵 / ビーズアーティスト

大賞から入選、佳作に至るまで、全ての作品には制作者の熱意と創造力が溢れており、その一つ一つに対して心からの敬意を表します。特に大賞を受賞した《大地の祝福》は、その完成度と感動的な表現力で他の作品と一線をひいてたように思います。また、金賞や銀賞を受賞した作品も、それぞれ独自の美しさとメッセージ性を持ち、審査員たちを魅了していました。今回の公募展にご応募いただいたすべての皆様に、心から感謝申し上げます。ビーズという素材を通じて、多様な表現や技術を披露していただき、その熱意と努力に感動いたしました。今後も皆様の創作活動がさらに発展し、新たな挑戦を続けられることを願っています。

## 山仲 巖 / トーホー株式会社 代表取締役

今回で第5回目となりました、インターナショナルビーズビエンナーレひろしま2024。今回も世界各国から素晴らしい作品を多数出品いただきました。コスチュームジュエリー部門では、繊細な技術で、大胆にビーズを飾られた作品、アート部門ではビーズの使い方が千差万別で、ビーズアートの可能性の大きさをまざまざと見せつけられるような作品ばかりで、審査はとても難航しました。ビーズは元来、ひとひとつなぐもの。このコンテストという機会から、ビーズアート通じて国境を越えてみんなが平和な気持ちをもつ世界が少しでも実現することを期待したいと思います。